


注文初期値設定

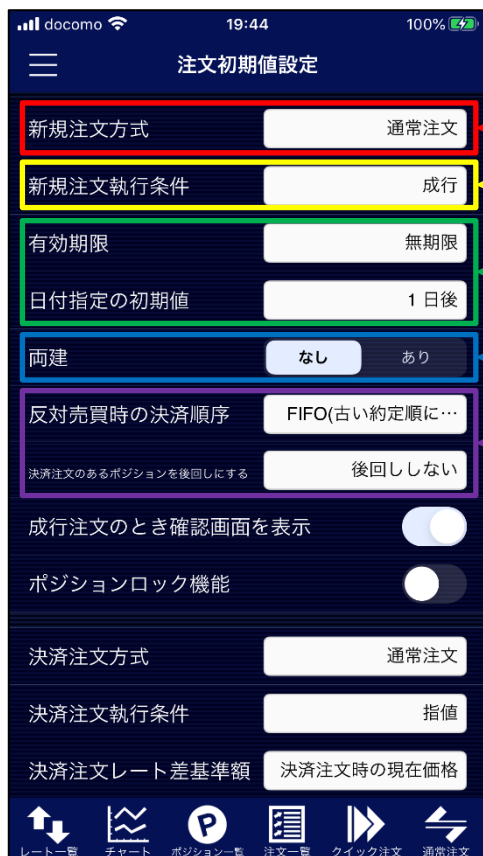
LION CFD for iPhone

注文画面に表示される各設定をあらかじめ任意の設定に変更することができます。
※画面左上の  をタップしてメニューを表示し、【注文初期値設定】をタップすると表示できます。



■新規注文初期値設定

LION CFD for iPhone



注文方式が設定できます。通常注文・OCO・IF-DONE・IF-OCOから選択できます。

執行条件が設定できます。成行・ストリーミング・指値・逆指・トレールから選択できます。

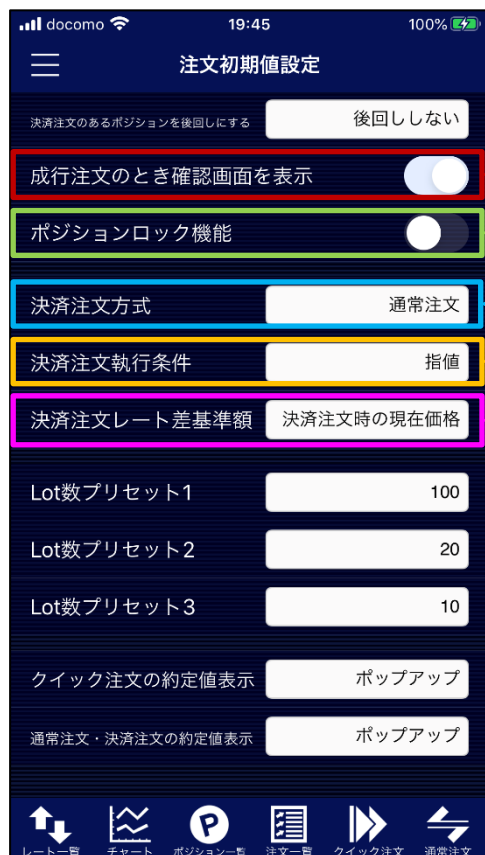
注文の有効期限が設定できます。無期限・当日・日付指定・日時指定から選択できます。
・日付指定の初期値.....【有効期限】で『日付指定』『日時指定』を選択した場合、現在日より指定した日数分先の日付が反映されます。
日付指定は39日後まで設定が可能です。

両建の設定ができます。

【反対売買時の決済順序】
両建なしの反対売買の際に、決済されるポジションの順番を約定日時の古い順 (FIFO)、新しい順 (LIFO)、損益が少ない順、損益が多い順から設定できます。

【決済注文のあるポジションを後回しにする】
両建なしの反対売買の際に、決済注文を入れているポジションの決済を後回しにすることができます。
*順番を後回しにするだけであり、決済されなくなる機能ではありません。

【両建】【反対売買時の決済順序】【決済注文のあるポジションを後回しにする(反対売買時の決済順序オプション)】についての詳細は、[こちら](#)をご確認ください。



成行注文時において、確認画面を表示させるかどうかを設定することができます。オフにすると、確認画面が表示されない分、よりスピーディーな取引が可能になります。

指定したポジションだけ決済されないようにポジションをロックする機能を有効にするか選択できます。
※ポジションロック機能で指定したポジションをロックした場合、ロックしたポジションが決済されるのは、成行またはストリーミング以外の指定決済注文、もしくはロスカットのみとなり、全決済注文や反対売買等では決済されません。また、ロックしたポジションが決済されないことにより、ポジションが両建となる場合があります。両建となった場合は、調整額やスプレッドなどお客様にとって不利になります。

ポジションのロック方法は下記『ポジション一覧』をご参照ください。

【ポジションロック機能】についての詳細は、[こちら](#)をご確認ください。

注文方式が設定できます。通常注文・OCOから選択できます。

執行条件が設定できます。成行・ストリーミング・指値・逆指・トレールから選択できます。

決済注文画面に反映される指定レートの計算基準を「新規約定値」・「決済注文時の現在価格」から選択できます。

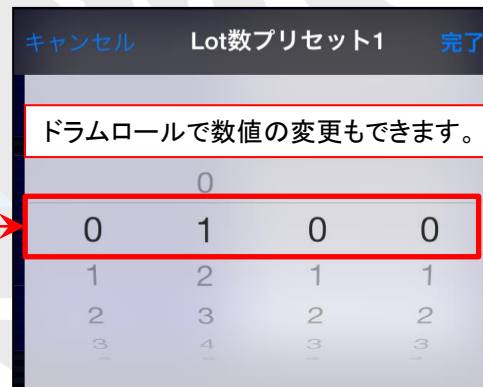
Lot数プリセット

Lot数プリセットは、Lot数入力の補助機能です。

Lot数プリセット1~3にあらかじめよく使用するLot数を登録しておけば、注文画面でのLot数の登録の手間が省けます。



注文画面で反映される場所



■約定値表示

クイック注文および通常注文・決済注文(成行・ストリーミング)の約定メッセージの表示方法を変更することができます。



「ポップアップ」「簡易表示」から選択できます。

